

科目名	ことばの科学	
担当者	安本 真弓 / YASUMOTO, Mayumi	
科目情報	教養科目 1 群 / 選択 / 前期 / 講義 / 2 単位 / 1 年次	
科目概要	授業内容	私たちは日々「ことば」を使って生活している。にもかかわらず、「ことば」について説明することは難しい。「ことば」を研究するとはどういうことだろうか。ある時は、「ことば」の歴史をさぐり、ある時は、「ことば」の持つ本質（音声・意味・文法）を求め、またある時は、「ことば」と社会との関係を考えながら、「ことば」について学ぶことをめざす。
	到達目標	1. 「ことば」とは何か、「日本語」とは何かを考えることができる。 2. 日本語の特徴、日本語表現の特徴について理解する。 3. 「ことば」の様々な問題に気付くことができ、その問題について考えをまとめることができる。
授業計画	(1) ガイダンス (2) 日本語の音声の仕組み (3) 日本語の表記の成り立ち① (4) 日本語の表記の成り立ち② (5) 漢字の音と訓 (6) 日本語の語彙① (7) 日本語の語彙② (8) 日本語の意味 (9) 日本語の文法の不思議① (10) 日本語の文法の不思議② (11) 日本語の文法の不思議③ (12) 日本語と方言 (13) 日本語と社会関係 (14) ことばあそび (15) まとめ	
自学自習	事前学習	・「参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	授業内容をよく復習すること。
使用教材・参考文献	【教】教科書は特に使用しない。講義中に配布するプリントを用いる。 【参】金田一春彦『日本語』〈上〉〈下〉岩波新書、1988年、ISBN 4004300029 【参】大野晋『日本語練習帳』岩波新書、1999年、ISBN 4004305969	
成績評価方法と基準	<基準> 日本語の特徴、日本語表現の特徴について理解できている。また、「ことば」の様々な問題に気付くことができ、その問題について考えをまとめることができている。 <方法> テスト50%、各種レポート（読書レポートを含む）40%、受講態度10%	
備考	読書レポートの内容を成績評価の対象とする。	